

「電子行政セミナー2012」を開催

～ “オープンガバメントデータ戦略”、“デジタル教科書”の最新動向を紹介 ～



齊藤局長 主催者挨拶



講演 川島氏



講演 廉氏



北陸総合通信局（局長：齊藤 一雅）は、北陸情報通信協議会（会長：永原功 北陸経済連合会会長）との共催により、「電子行政セミナー2012」を12月26日（水）に金沢市で開催し、自治体・ICT関係者など、約100名の参加がありました。

本セミナーでは、電子行政の世界で、今、最も旬、かつ、注目されている“オープンガバメントデータ戦略”、“デジタル教科書”の2つの大きなテーマを採り上げ、それぞれのテーマに直接携わり、日本の電子行政の先導者として活躍されている川島氏、ヨム氏の両氏を講師に迎えました。

冒頭、齊藤一雅北陸総合通信局長が、「日本の経済、産業がもう一度世界をリードするためには、国も地方もいろんな意味でもっともっと『スマート』になっていかなければいけない」と挨拶しました。

講演では、佐賀県特別顧問の川島宏一氏から、『これからの電子行政の姿』と題して、①行政情報化の4つの壁、②電子行政オープンデータ戦略とオープンデータによる価値創出パターン、③いま電子行政に求められているものについて、佐賀県や諸外国の事例を交えて具体的に語っていただきました。

また、e-Corporation.JP(株)代表取締役社長廉宗淳氏から、「佐賀県におけるICT利活用教育推進事業の取組」と題して、①教育情報化の目的への疑問点、②教育情報化の本質、③技術の進歩による教育方法論の進化を前提とした佐賀県教育情報化の取組について語っていただきました。

電子行政関係では、「クラウド」や「マイナンバー」をテーマとするセミナーが多い中、一歩先を行く新しいテーマであり、参加者の関心は非常に高く、活発な質疑が行われました。

地方総合通信局が『オープンガバメントデータ戦略』や『デジタル教科書』をテーマとするセミナーを開催するのは全国初となります。

問い合わせ先：情報通信部情報通信振興室 076-233-4430

電子行政セミナー2012

～“オープンガバメントデータ戦略”、“デジタル教科書”の最新動向を紹介！～

■ 日時:平成24年12月26日(水)14:30～17:00

■ 会場:金沢エクセルホテル東急 5階 ボールルーム

プログラム

主催者あいさつ (14:30～) 北陸総合通信局長 齊藤 一雅

講演1 (14:40～)

「これからの電子行政の姿」

講師 川島 宏一 氏 佐賀県特別顧問

IT戦略本部・電子政府に関するタスクフォース構成員
IT戦略本部・政府情報システム刷新有識者会議構成員
総務省「災害に強い電子自治体に関する研究会ICT利活用WG」構成員
元佐賀県最高情報統括監(CIO)



社会経済の変化に対応して、電子行政の軸足が、ICTの「利活用」から、ICTで「公共イノベーション」を創出することに移ってきています。世界の潮流になろうとしている行政情報のオープン化(オープンガバメントデータ)の最新動向も含めて、これからの電子行政の姿について、語っていただきます。

講演2 (15:50～)

「佐賀県におけるICT利活用教育推進事業の取組」

講師 廉 宗淳 氏 e-Corporation.JP(株)代表取締役 社長

総務省電子政府専門員
総務省政府情報システム改革検討会構成員
佐賀県統括本部情報課情報企画監
青森市情報政策調整監



全国に先駆ける全県的なプロジェクトとして、佐賀県で進められている「先進的ICT利活用教育推進事業」の最新の動きについて、語っていただきます。

主催：総務省北陸総合通信局 北陸情報通信協議会